

松島町地球温暖化対策実行計画（事務事業編） 進捗状況（令和7年度分）

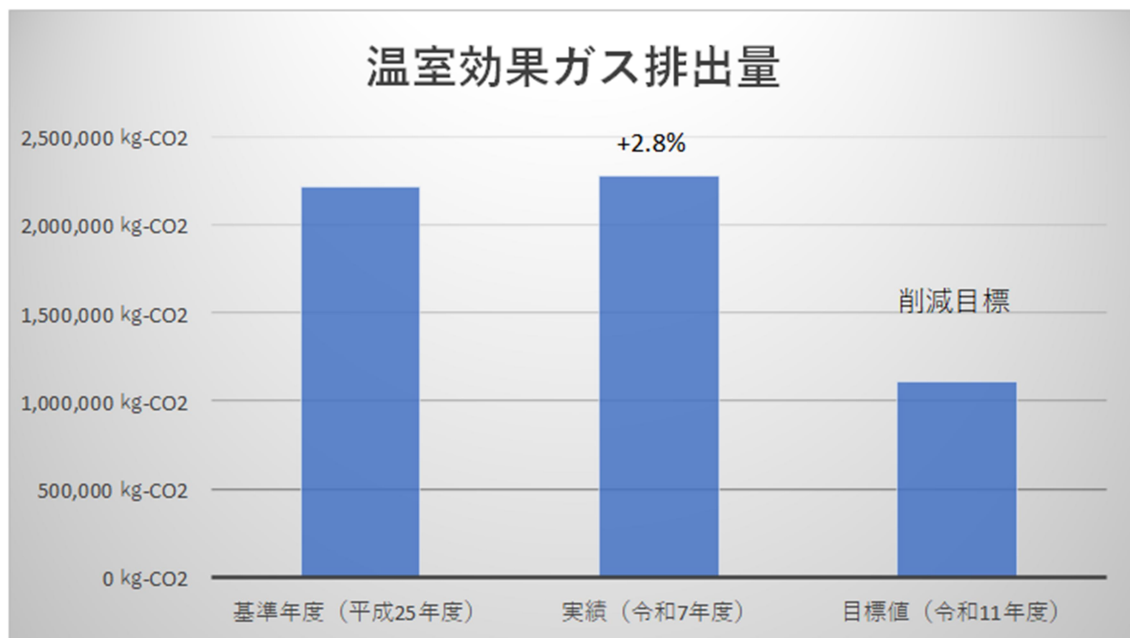
1. 本町の事務事業における温室効果ガス排出量

本町の令和7年度における温室効果ガス排出量は 2,278,712kg-CO₂ で、前年度（令和6年度：2,279,202kg-CO₂）比で 490kg-CO₂ の減少となり、ほぼ横ばいとなっております。

一方、基準年度（平成25年度）との比較では 2.8%（63,521kg-CO₂）の増加となっており、これは施設の拡充に伴うものです。平成26年度以降に建設された避難所・備蓄倉庫、松島町役場新庁舎の供用開始（平成26年1月）によるエアコン稼働、令和元年度の学校施設へのエアコン設置が主な要因として挙げられます。

既存施設（平成25年度対象施設）に限定した比較では、排出量が減少しており、既存施設の統廃合や施設ごとの省エネルギー対策が有効に機能していることが確認できます。

今後も、役場庁舎照明のLED化などの事業を計画しており、町民・事業者の先導役として、省エネ・再エネ設備等の導入と職員による環境配慮行動の推進を通じて、温室効果ガス排出量削減に継続的に取り組んでいきます。



2. エネルギー別の温室効果ガス排出量

エネルギー別の使用量は平成25年度と比較して、次のような変化が見られました。

電気使用量は増加しており、これは震災復興事業等による施設の増加とエアコン整備に伴うものです。これに対し、ガソリン、軽油、灯油、重油の使用量は減少しており、エアコン導入による冷暖房機能の一元化が、従来型エネルギーの削減に寄与していることが考えられます。

エネルギー	平成25年度 (基準年度)		令和7年度 (実績)		増減		
	使用量	排出量 (kg-CO2)	使用量	排出量 (kg-CO2)	使用量	排出量 (kg-CO2)	増減率
ガソリン (ℓ)	41,100	95,420	26,562	61,667	-14,538	-33,753	-35.4%
軽油 (ℓ)	28,437	74,484	22,418	58,719	-6,019	-15,764	-21.2%
灯油 (ℓ)	155,646	387,478	85,307	212,369	-70,340	-175,109	-45.2%
重油 (ℓ)	69,486	188,281	44,100	119,495	-25,386	-68,787	-36.5%
LPガス (m3)	4,000	6,684	2,959	4,945	-1,041	-1,739	-26.0%
電気 (kWh)	3,073,201	1,462,844	3,826,716	1,821,517	753,515	358,673	24.5%
合計		2,215,191		2,278,711		63,520	2.8%

3. 温室効果ガス排出量削減に向けた取組状況

①地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定（令和6年度からの2か年業務）

町全体の温室効果ガス排出削減に向けた計画的な取組を推進するため、「松島町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。本計画では、住民・事業者・行政が連携して取り組む施策の方向性を明確化し、ゼロカーボンシティの実現に向けた基盤を構築しています。

②電子決裁システムの導入

電子決裁等のデジタル文書管理システムを導入することで、紙の使用量を大幅に削減するとともに、印刷に伴うエネルギー消費を抑制し、二酸化炭素排出量の削減を実現しました。これにより、事務事業の効率化と環境負荷の軽減を同時に達成しています。